



Pooch Communications

ご利用規約

～お申し込みの前に必ずご一読ください。～

ご利用規約

お預かりするにあたって飼い主さんへのお願い事項

1. 初めのご利用の際は、飼い主さんの身分証明書をご提示下さい。
2. 食事はいつも食べているものをお持ち下さい。
3. 貴重品・汚れたら困る服やリード・なくなったら困る大切なおもちゃやアクセサリなどの持ち物はお預かりできません。持ち込みされた物の紛失・破損に関する一切の責任を負いません。
4. 持ち物にはすべて名前を書いて下さい。
5. プーチでは、就寝時と食事の時間以外はお庭で遊んだり、お散歩に出たり、わんちゃんの為に出来るだけのびのびと過ごせる時間を設けています。スタッフは細心の注意を払ってケアをしておりますが、自由時間が多ければ多いほど喧嘩・怪我・汚れ、お散歩中の事故・逃亡などのリスクは必然的に高まります。こうしたリスクについては飼い主さんご自身でご検討頂き、どのようなスタイルでお預かりするかスタッフに事前にご相談下さい。

お預かりをお断りする場合について

1. 発情期中のお預かりは基本的にお断りしています。お預かり期間中に発情期に入った場合には異性のわんちゃんとは隔離します。万が一、妊娠してしまった際の責任は一切負いません。
2. ノミ・ダニの駆除をしていないわんちゃんはお預かりできません。
3. 病気・怪我治療中および妊娠中のわんちゃんはお預かりできません。
4. 定期的なワクチンを行っていないわんちゃんはお預かりできません。
5. 他の犬や人に危害を加える、またマーキングや無駄吠えが著しいわんちゃんは散歩時以外クレートでのお預かりとなります。

特に注意を要する犬種や想定される事故のケースについて

1. 短頭種（パグ・フレンチブルなど）の眼球は突出している為傷ついたり怪我をしやすいです。お友達と遊んでいる時に傷がついたりする可能性も少なくありません。
2. トイプードルやダックスなどの小型犬でジャンプし続けるわんちゃん、高いところに飛び乗る癖のあるわんちゃんは骨折・脱臼などの事故の可能性が高いです。
3. 人慣れしていない、社会化が出来ていない、怖がり、また呼び戻しの躰が出来ていないわんちゃんの逃亡事故に関する一切の責任を負いません。

弊社の免責に関する事項について

1. ストレス、怪我、病気などの急変があった場合には、こちらの判断で動物病院に連れて行くことがあります。費用は後日、実費精算とさせていただきます。
2. お預かり中、または送迎中、特異体質や悪癖に基づく死亡、逃亡、不慮の事故、天災による死亡などについて、こちらの故意または重過失以外で生じた損害賠償その他一切の責任を負いません。
3. 慣れない環境で体調を崩したり、自ら体や鼻を傷つけるわんちゃんもいます。予めご了承下さい。

以上をご理解頂いた上でのお預かりとなります。同意の上で署名下さい。



平成 年 月 日

わんちゃんのお名前

ご署名